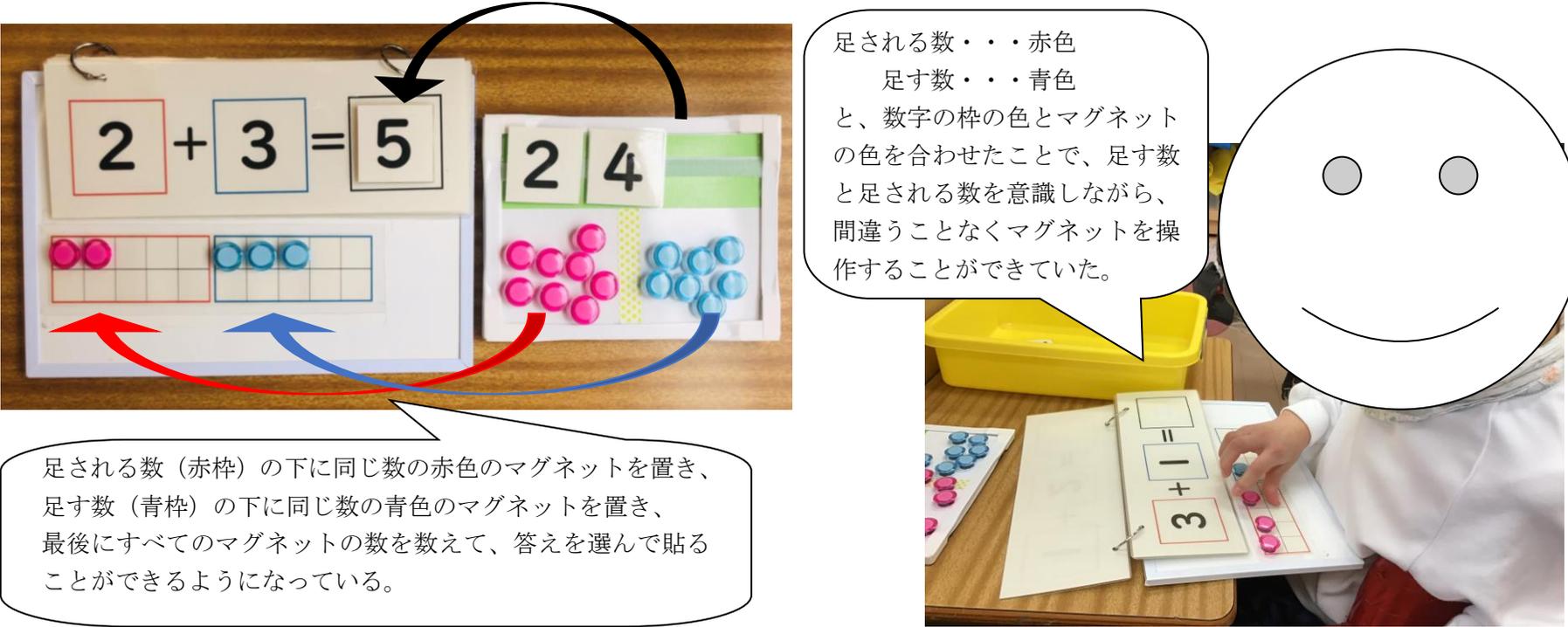


教材・教具名	1桁+1桁の足し算練習ボード
教科（分類）	算数科（計算）
<p>教材・教具写真</p>  <p>足される数・・・赤色 足す数・・・青色 と、数字の枠の色とマグネットの色を合わせたことで、足す数と足される数を意識しながら、間違えることなくマグネットを操作することができていた。</p> <p>足される数（赤枠）の下に同じ数の赤色のマグネットを置き、 足す数（青枠）の下に同じ数の青色のマグネットを置き、 最後にすべてのマグネットの数を数えて、答えを選んで貼ることができるようになっている。</p>	
<p>1 児童生徒の実態</p> <p>教師が横について一緒に具体物を操作しながらであれば、簡単な1桁足す1桁の足し算ができたが、一人で具体物を操作しようとする、足す数と足される数が混ざって、正しく具体物を操作することが難しい。</p>	
<p>2 期待する効果、伸ばしたい力</p> <p>一人で、具体物を操作し数えることで、1桁足す1桁の足し算ができるようになる。</p>	

